第32回学都仙台コンソーシアム定期総会議事録(要旨)

1. 日 時

令和4年2月22日(火)10時30分~11時30分

2. 開 催

ZOOM によるオンライン会議

3. 出席者

29会員機関【(委任状を含む)・出席者の役職名・氏名は<別紙>資料参照】

尚絅学院大学、聖和学園短期大学、仙台赤門短期大学、仙台白百合女子大学、仙台青葉学院短期大学、仙台大学、東北学院大学、東北芸術工科大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北生活文化大学短期大学部、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北医科薬科大学、放送大学宮城学習センター、宮城教育大学、宮城大学、仙台高等専門学校、一般財団法人東北多文化アカデミー、一般社団法人みやぎ工業会、国立研究開発法人理化学研究所、宮城県、仙台市

(委任状) 石巻専修大学、東北大学、宮城学院女子大学、宮城誠真短期大学、仙台観光国際協会、 仙台商工会議所、

4. 定足数の確認

事務局長から、本会規約により本総会は成立する旨の報告があった。

5. 議長選出

規約第14条第5項に基づき、加賀谷 豊会長を議長に指名した。

6. 議事録署名人の選出

規約第17条第1項に基づき、仙台高等専門学校の澤田 恵介校長と東北学院大学の大西 晴樹学長を議事録署名人に選出した。

7. 議事

◆審議事項

第1号議案 令和4(2022)年度事業計画(案)について

会長校から、令和4(2022)年度事業計画(案)について、配付資料に基づき提案説明がなされた後、各事業部会長等からそれぞれ部会の事業計画について提案説明があり、審議の結果、承認された。

【単位互換部会】

・サテライトキャンパス単位互換科目授業運営に伴う、会場費の申請。

【サテライトキャンパス部会】

・サテライトキャンパス「公開講座」および「講座仙台学」の運営に伴う、会場費および広報活動費

(ポスター・リーフレット作成等) ならびに備品・消耗品費の申請。

【広報部会】

- ・ホームページの更新・充実を図る。
- PR記事の作成・ホームページ掲載による広報活動を行う。
- ・リーフレットのデータ内容を令和4年度版の更新し、ホームページに掲載する。

【企画部会】

- ・全国コンソーシアム研究交流フォーラム参加に伴う旅費や参加費・報告書の申請。
- ・全国地域コンソーシアムとの交流および情報交換。

【復興大学部会】

- 復興大学事務局事業の部WEBサイト運営経費の申請。
- ・復興大学人材育成事業教育事業、防災教育人材事業、地域復興支援事業、災害ボランティアステーション事業総括事業の各大学独自予算の事業に取り組む。

第2号議案 令和4(2022)年度収支予算(案)について

会長校から、令和4(2022)年度収支予算(案)について、配付資料に基づき提案説明がなされ、 原案のとおり承認された。

第3号議案 令和4(2022)年度役員の選任(案)について

加賀谷会長から、令和4(2022)年度役員の選任(案)について、配付資料に基づき提案説明がなされ、原案のとおり承認された。

第4号議案 令和4(2022)年度運営委員会委員の選出(案)について

会長校から、令和4(2022)年度運営委員会委員の選出(案)について、配付資料に基づき提案 説明がなされ、原案のとおり承認された。

第5号議案 令和4(2022)年度各事業部会長校(案)について

会長校から、令和4 (2022) 年度各事業部会長について、配付資料に基づき提案説明がなされ、 原案のとおり承認された。

◆報告事項

1. 令和3(2021)年度各事業部会の活動報告について

各事業部会長等から、令和3 (2021) 年度各事業部会の活動について、配付資料に基づきそれ ぞれ報告があった。

【単位互換部会】

- 1. 部会の開催状況。
- 2. 令和2年度後期単位互換ネットワーク単位修得状況・令和3年度前期単位履修状況および令和3年度前期単位互換ネットワーク単位修得状況・同後期履修状況。
- 3. 令和4年度事業計画および予算要求に関する審議。

【サテライトキャンパス部会】

1. 部会の開催状況。

- 2. 令和3年度サテライトキャンパス公開講座の前・後期実施講座数・実施実績。
- 3. 令和3年度の講座仙台学実施予定。
- 4. 令和4年度事業計画および予算要求に関する審議。

【広報部会】

- 1. 部会の開催状況。
- 2. 部会の事業項目毎の実施状況「ホームページの更新・充実、PR記事による広報活動、リーフレットの更新」。
- 3. 令和4年度事業計画および予算要求に関する審議。

【企画部会】

- 1. 部会の開催状況。
- 2. 部会の活動内容「教員免許更新講習システム共同事務サーバーの運用、FD・SDに関する研修などの情報提供、全国大学コンソ―シム研究交流フォーラム、イオンモール雨宮での施設利用計画の取り組みに関して」。
- 3. 令和3年度事業計画および予算要求に関する審議。

【復興大学部会】

- 1. 部会の開催状況、費用支払い状況。
- 2. 部会各事業の活動内容 (実施状況)。
 - ・復興人材育成教育事業「オンライン講座:全30講座延べ1,315人、オンライン現場実習の実施」。
 - ・防災教育人材育成事業「学生等や現職教員に対する被災地視察研修、ワークショップの開催、防 災教育に関する自主ゼミ学習活動、教育現場の状況に即した防災研修に企画・運営、学部生向け 学校防災教育に関する授業科目3科目開設の実施」。
 - ・地域復興支援事業「コーデネィターによる地場産業産地支援、地域振興支援の一環として一番町 ロビーでの展示会の実施、地域企業から大学への技術相談の要望の対応、産学連携によるエンジ ニア育成研修プログラムの準備をし、民間企業との契約締結)
 - ・災害ボランティアステーション事業「災害復興ボランティア活動、夏期集中ボランティア活動(コロナ感染症の影響により中止)、大学間連携災害ボランティアシンポジウムを1月29日(土)にて実施予定。春期集中ボランティア活動を、3月中に実施計画を策定中。大学間連携災害復興ボランティア活動の名取市閖上地区一部再開、大学間連携大学コンソーシアムひょうご神戸との主にオンラインでの活動、閖上バスツアー学習会11月学生15名参加、2月現地ツアーを敬愛大学(千葉)合同開催予定、山形県地元大学にて高校生対象防災ワークショップをオンライン開催」。

なお、各事業部会活動報告について、各代表者から以下のとおり質問があり、当該部会長からそれ ぞれ報告説明があった。

- (1) 復興大学部会の、会員機関大学の復興事業の参加について、「事業への参加は可能」である。
- (2) 企画部会の、教員免許更新講習事業の法律改正後の実施について、「事業は実施しない」方向である。
- (3) 単位互換部会の、単位互換ネットワーク事業の単位未修得学生の修得方法について、「オンディンド授業等の参加」での救済策を検討する。

2. その他

(1) 県制150周年記念事業について

会長校から、県制150周年記念事業について、配付資料に基づき説明がなされた。

(2) その他

加賀谷会長(議長)から、今年度末で退任される会員機関代表者の紹介があり、最後に、加賀谷会長(東北文化学園大学学長)から、学都仙台コンソーシアム第8代会長を、今年度末日を持って任期満了となる旨の挨拶があった。

以上